

令和4年度 通学路安全推進会議 点検箇所一覧

番号	箇所名	通学路の状況・危険の内容	対策内容(案)	関係機関意見
①	下豆田地区内交差点 (町道 箱川上分・吉田線及び衣村・下豆田線、 下豆田2号線)	【通行児童生徒、車両数】(6/27(月) 7:05～8:00) 小学生、中学生…49人 車両…365台 ・上峰町方面と国道385号を繋ぐ道路で、大型トラックも頻繁に通行あり。 ・西→東へ進行する車のなかには、当該交差点の東にある「下豆田交差点」の信号状況でスピードを上げて通行する車も度々見られた。 ・見通しの良い交差点で、横断歩道は設置なし。	【ソフト面】 交差点横断時の安全確認指導。(小学校・PTA) 【ハード面】 横断歩道、ポラード等設置、看板設置等	(神埼警察署)小中学生も49人通っているということで、現場状況を確認し、設置の必要性があれば横断歩道の設置を検討する。 (総務課)看板設置についての検討を行う。横断歩道が実際に設置となれば、「横断歩道あり」などの設置について検討していく。 (建設事業課)路面標示の検討を行う。横断歩道設置が可能であれば、ポラード等を設置する。
②	立野地区凸版工場北のT字路交差点 (町道 立野線) ※R2点検箇所	通行児童数…約60人 車交通量が非常に多いが、横断歩道を南から北へ横断時は東西の見通しが非常に悪い	神埼警察署にて信号機設置の調整を行うも、現在凸版との交渉(設置場所関係)が難航中 ⇒R4年6月、総務課が凸版へ再度要望を行う。今後回答予定。一信号機埋設予定場所に配線があるため、設置不可。信号機設置場所変更もしくは、ハンプ設置、看板設置等を検討する。	(神埼警察署)信号機設置について、検討を行う。まずは設置場所をクリアしなければならないが、設置できなくなった場合にも交差点の形状の改善の必要性も考えられる。待機場所が見えないと事故に繋がる可能性は依然としてある。 (総務課)神埼警察署と連携し信号機設置の検討を行う。設置不可の場合、ハンプの設置、看板設置等の対応を検討する。 (三田川小学校)いまのところは横断旗を持って、人がいることを知らせるように指導していこうと思う
③	下石動地区内道路 (町道 大曲・上石動線及び町道石動橋線)	【通行児童生徒、車両数】(7/4(月) 7:05～8:00) 小学生、中学生…8人 車両…59台 ○道幅が狭く、曲がりくねった道になっている。 ○交通量が多く、スピードを出して通る車が多い。	【ソフト面】 路側帯上を一列通行を徹底。(小学校・PTA) 【ハード面】 カラー塗装、看板設置等	(建設事業課)歩行スペースのカラー塗装を検討する。高架下付近においては、路面表示や看板設置が効果的であると考えられる。接道部分のカラー化などを検討する。